

# 今の自分と未来の自分と

## さいたま市教員等資質向上指標 (キャリアnavi) 【養護教諭】

キャリア ステージ	キャリア段階				
	採用時	キャリア段階Ⅰ 初任期(1年~5年)	キャリア段階Ⅱ 中堅期(6年~15年)	キャリア段階Ⅲ 熟練期(16年~)	
求められる資質	教育に対する知見を深め、基盤を形成する。	組織の一員として教育活動を展開し、教員としての基礎・基本を身に付ける。	組織運営に参画したり実践的な専門性を高めたりする。	組織運営を推進したり模範となる実践を展開したりする。	
さいたま市が求める教師像：「豊かな人間性と社会性」「強い使命感と教育への情熱」「幅広い教養と実践的な専門性」を備えた常に学び続ける教師	素養	法令を遵守すること及び教育的愛情をもって教育活動を展開することの重要性を理解している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>法令を遵守した教育活動を展開している。</li> <li>倫理観、使命感、責任感をもち続け、教育活動を展開している。</li> <li>教育的愛情をもち、教育活動を展開している。</li> <li>自ら学び続ける意欲をもち、研究と修養に努めている。</li> <li>自らの働き方を振り返り、日々の生活の質や教職人生を豊かにしている。</li> </ul>		
	児童生徒理解	児童生徒理解の意義と重要性を理解している。	児童生徒の特徴や傾向、家庭環境、属する集団の構造等を理解し、把握することで、指導や支援に生かしている。	組織を生かしながら、より多角的・多面的に児童生徒を理解し、把握することで、指導や支援に生かしている。	より望ましい児童生徒理解について、指導的役割を担っている。
	保健管理	保健管理に関する基礎的・基本的な知識・技能を理解している。	児童生徒の心身の状態を把握し、個人情報や各種記録等を適切に管理している。	把握した保健情報を活用して、健康課題の解決に向けた組織的な取組をしている。	保健管理について、円滑に実施するとともに、指導的役割を担っている。
	保健教育	保健教育に関する基礎的・基本的な知識・技能を理解している。	児童生徒の実態に応じて、個や集団を対象にした保健教育を行っている。	児童生徒の実態に応じて、保健教育を組織的に推進している。	保健教育について、円滑に実施するとともに、指導的役割を担っている。
	健康相談	健康相談に関する基礎的・基本的な知識・技能を理解している。	養護教諭の専門性を生かして児童生徒の心身の健康課題を捉え、解決に向けて取り組んでいる。	児童生徒の心身の健康課題解決のために、校内外の組織を活かした取組をしている。	健康相談について、円滑に実施するとともに、指導的役割を担っている。
	特別な配慮を必要とする児童生徒への指導	一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導の意義と重要性を理解している。	一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な指導や支援を行っている。	関係機関を活用し、組織的かつ計画的に指導や支援を行っている。	校内体制の充実に向け、指導的役割を担っている。
	学校運営(保健室)	学校組織や校務分掌、保健室経営に関する基礎的・基本的な知識・技能を理解している。	学校教育目標を踏まえて作成した保健室経営計画に基づき、保健室経営をしている。	関係職員と協働し、組織運営及び保健室経営をより効果的に推進している。	業務改善の意識をもって、組織運営及び保健室経営をより効果的に推進するとともに、指導的役割を担っている。
	危機管理	危機管理の重要性、危機発生時の迅速な行動について理解している。	他の教職員からの指導・助言を受けながら、危機の未然防止、迅速な対応を行っている。	他の教職員と連携し、危機の未然防止、迅速な対応を行っている。	危機の未然防止、迅速な対応、再発防止を組織的に推進するとともに、指導的役割を担っている。
	連携・協働	保健組織活動に関する基礎的・基本的な知識・技能を理解している。	校内の関係職員と連携・協働して、保健組織活動の企画運営をしている。	校内外の関係者と連携・協働して、活動内容を工夫した保健組織活動の企画運営をしている。	保健組織活動について、円滑に実施するとともに、指導的役割を担っている。